

第55回 見附市文芸祭開催要項

見 附 市
見 附 市 教 育 委 員 会
見 附 市 文 芸 協 会

1. 趣 旨

文芸に対する理解を深めるとともに、創作意欲を高め、その成果を発表する機会を提供し、見附市の歴史ある文芸活動の振興を図る。

2. 種 目

【一般部門】

部 門	規 定	備 考
作 文	400字詰原稿用紙 A4判 1編5枚以内	
詩	(パソコン原稿の場合は A4判 20字×20行)	
短 歌	3首以内(所定の応募用紙) ※高校生は1首	
俳 句	3句以内(所定の応募用紙) ※高校生は1句	
川 柳		

【ジュニア部門】 ※小・中学生は各学校でとりまとめて応募してください。

部 門	規 定	備 考
詩	400字詰原稿用紙 A4判 1編5枚以内	
短 歌	1首(所定の応募用紙)	
俳 句	1句(所定の応募用紙)	

3. 応募上の注意

- (1) 作品は、楷書ではっきり書いてください。作文及び詩は現代仮名遣いとします。
- (2) 応募種目、住所、氏名(ペンネームの場合は本名付記)、ふりがな、小・中学生の場合は学校名と学年、市外在住の方はサークル名などを明記してください。
- (3) **応募作品は自作で未発表のもの**とします。応募作品は返却いたしません。
(類句・二重投稿については、賞を取り消すことがあります)
- (4) 応募用紙は市の公共施設で配布する他、ホームページからダウンロードできます。
- (5) 作品は部門の規定に則って応募してください。

4. 応募資格

【一般部門】 見附市民(高校生以上)及び市内勤務者・通学者並びに、市外在住の見附市出身者及び市内の文芸サークルなどに所属している方。

【ジュニア部門】 市内在住の小・中学生。(ジュニア部門の 詩・短歌・俳句 に応募)

5. 審査員

部 門	一 般	ジュニア
作 文	わかつき ただのぶ 若月 忠信 (文芸評論家)	—
詩	やぎ ちゅうえい 八木 忠栄 (新潟日報読者文芸選者)	さの まさとし 佐野 正俊 (元小学校校長)
短 歌	すどう たかし 首藤 隆司 (三条短歌会会長)	いのうえ まきこ 井上 槿子 (日本歌人クラブ会員)
	たみや ともこ 田宮 朋子 (現代歌人協会)	やおいた もとこ 矢尾板 素子 (日本歌人クラブ新潟県幹事)
俳 句	わかい しんいち 若井 新一 (NHK 学園俳句講師)	いざわ しゅうほう 井澤 秀峰 (俳人協会会員) ※小学生の部
	やざわ ひこたろう 矢澤 彦太郎 (俳人協会会員)	みずの むねこ 水野 宗子 (俳人協会会員) ※中学生の部
川 柳	かんだ よしかず 神田 義和 (元柳都川柳社編集長)	—

6. 審査・受賞・表彰式

(1) 各種目とも審査により入選作品を決定します。また、特に優秀な作品は文芸祭賞・奨励賞を授与します。

入選作品は見附市「文芸祭入賞作品集」に収録・刊行し、入選者には1人1冊進呈します。また、副賞として、一般部門(文芸祭賞 5,000円相当、奨励賞 2,500円相当)、ジュニア部門(文芸祭賞 3,000円相当、奨励賞 1,500円相当)を贈呈します。

(2) 入選作品の発表は、本人(小・中学生、高校生は学校)宛の通知と、**11月中旬**に見附市図書館ホームページにおいて行います。また文芸祭賞・奨励賞の受賞者は広報みつけ等に応募時の氏名と居住町名(小・中学生、高校生は学校名)を掲載します。

また、入選作品を11月下旬頃、見附市図書館で掲示します。

(3) 表彰式は、**12月14日(日)**に見附市図書館で開催します。

7. 応募締切・宛先

(1) 応募締切日 **令和7年9月26日(金) 期限必着**

(2) 宛 先 郵送・持込、メールでの応募を受け付けております。

《郵送・持込》 〒954-0052 見附市学校町1丁目3番43号
見附市図書館「第55回文芸祭作品募集」係

《メール》 toshokan@lib.city.mitsuke.niigata.jp

件名に「第55回文芸祭作品募集」係として応募用ファイルを添付してください。

(3) ジュニア部門 学校単位で取りまとめて応募してください。

※市外の小・中学校へ通学の場合は、個人で応募してください。

(4) 問合せ先 見附市図書館

電話：0258-62-3759 FAX：0258-62-3740

Mail：toshokan@lib.city.mitsuke.niigata.jp

見附市図書館ホームページ

URL <https://www.toshokan@lib.city.mitsuke.niigata.jp>